

○各会場発表団体及び事業概要

会場	団体名	発表者(所属団体：想定)	事業概要
東京会場	空き家再生プロデューサー育成プログラム	濱口氏（㈱エンジョイワークス）	実際に地域の空き家の利活用に取り組む団体にて一定期間業務を行い、基本的な空き家利活用スキルや知識をOJTにより学習し、地域の空き家の利活用の主体的なプレイヤーとなる人材の育成プログラムを構築。プログラム終了後もフォローし、ネットワーク化を図っている。
仙台会場	NPO 法人空き家コンシェルジュ	有江氏（NPO 法人空き家コンシェルジュ）	これまでの空き家相談情報をデータベースし行政等に提供する手法・体制を検討。また、空き家バンク運営に関する課題を調査し、空き家相談に関するノウハウとともに体系化し、「全国版空き家・空き地バンク」の運営補助を民間事業者が行う手法をとりまとめた。
名古屋会場	NPO 法人ふるさと福井サポートセンター	北山氏（NPO 法人ふるさと福井サポートセンター）	地域の空き家管理を効果的に行うため、人材ネットワーク（地域からサポーターを募る）と IT システム（空き家調査データベース）を構築。また、空き家の金銭的価値を簡易的に算出できるソフトを開発、空き家所有者の利活用の早期判断を図った。
大阪会場	ひょうご創生空き家活用プロジェクト	才本氏（住まいの未来研究機構）	行政等と連携した「食」にまつわるイベントを開催し、当該イベントにて、若手起業家向けに空き家ツアーを企画、地方にある空き家を活用した創業支援・空き家マッチングを図った。また、3D 技術やドローン等を活用した効率的な空き家調査方法等の効果検証を行った。
広島会場	木綿街道空き家・空き地の利活用活性化事業	小田切氏（㈱NOTE）	先進事例調査や所有者向け空き家相談会結果等を基に、事業者向け勉強会を開催して地元ネットワークによる地域活性化のための空き家・空き地等の効果的な活用手法を検討した。また、地域を巻き込んで所有者と創業希望者をマッチングするための手法の確立と機会提供を行った。
金沢会場	高岡市空き家活用推進協議会	酒井氏（高岡市空き家活用推進協議会）	行政が主体的に関わり民間と連携し、市民及び所有者向けの相談会定期開催及び啓発セミナーの開催、相談結果のデータベース化を図る。また、常設相談所以外に出張相談会を実施、固定資産税納税通知書にセミナーや相談案内を同封するなど、更なる所有者への意識啓発を図った。
福岡会場	うきはライトプロジェクト	石井氏（うきは市）	自治体が主導となり、産官学及び地域団体等も巻き込んだ、地域の空き家の利活用を進めるための組織体制づくり・人材発掘を進めるため、実際の空き家の利活用ワークショップ等を通じて関係者の巻き込みを实践。また、空き家を活用したまちづくり構想等も検討した。